



オブテイン®
フロアブル

殺菌剤

芝用

ラージパッチの定番剤。
西洋芝の病害にも適用拡大



オブテイン[®]
フロアブル

殺菌剤

芝 用

特 長

- // 日本芝のリゾクトニア菌(葉腐病(ラージパッチ))に対して、長い残効性を示す
- // 疑似葉腐病(象の足跡、春はげ症)、フェアリーリング病、ダラースポット病、カーブラリア葉枯病に対しても高い防除効果を示す
- // 西洋芝に発生する炭疽病、フェアリーリング病、ダラースポット病にも高い防除効果(薬量0.5mL/m²)
- // 日本芝とベントグラスに対する高い安全性
- // 薬剤調製のしやすいフロアブル製剤

葉腐病(ラージパッチ)に対しては薬量0.25mL/m²での使用を推奨します。

※薬量0.3mL/m²で使用することでさらに安定した効果と残効が期待できます。

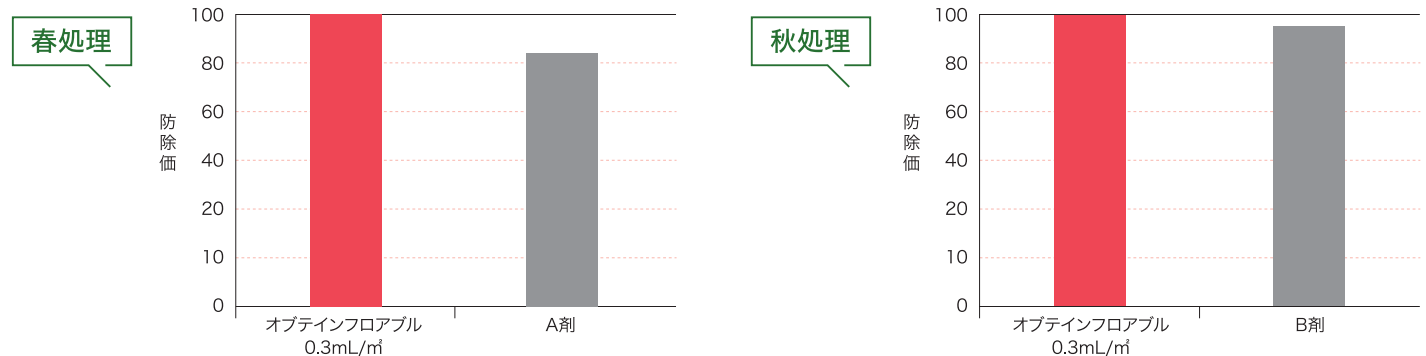
葉腐病(ラージパッチ)防除剤の散布適期

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
より確実なフェアウェイ 病害防除のために、 ベストの組み合わせを												
葉腐病(ラージパッチ)												
オブテインフロアブル												
クルセイダーフロアブル												

オブテインフロアブル	ラージパッチの発生を長期間抑え、その他日本芝の病害の同時防除も可能であることから、 春秋防除の1回目散布を推奨
クルセイダーフロアブル	ラージパッチに加えてゾイシアデクラインの防除も可能であることから、 春秋防除の2回目散布を推奨

葉腐病(ラージパッチ)に対する効果

■ 葉腐病(ラージパッチ)発病前防除試験: 公的委託試験



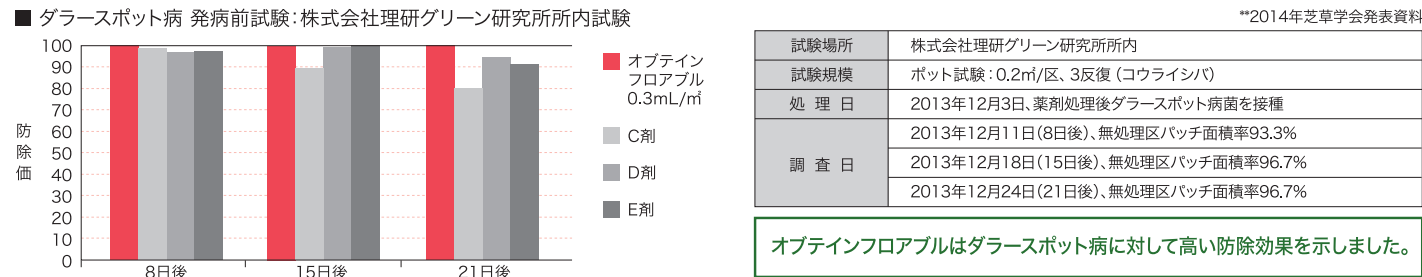
試験場所	広島カントリー倶楽部 No.4 (新中国グリーン研究所委託試験)
試験規模	小プロット試験: 50m ² (5m×10m) / 区、2反復
処 理 日	2010年4月6日、無処理区パッチ面積率0%
調 査 日	2010年5月24日 (48日後)

試験場所	メイプルポイントゴルフクラブ No.15ラフ (東日本グリーン研究所委託試験)
試験規模	小プロット試験: 10m ² (2m×5m) / 区、2反復
処 理 日	2010年9月24日、無処理区パッチ面積率0%
調 査 日	2010年10月26日 (32日後)

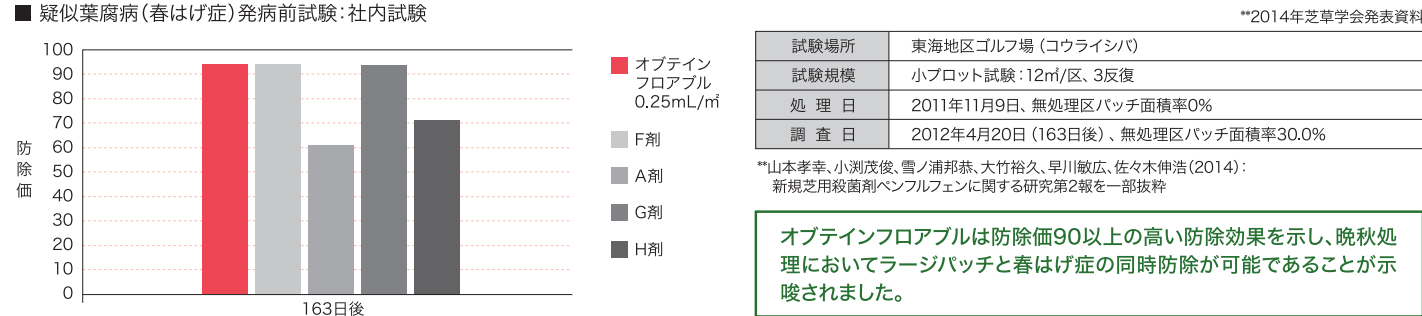
オブテインフロアブルは葉腐病(ラージパッチ)に対して安定した高い防除効果を示しました。

ラージパッチを含む幅広い日本芝病害防除に加え、西洋芝に発生する病害にも有効

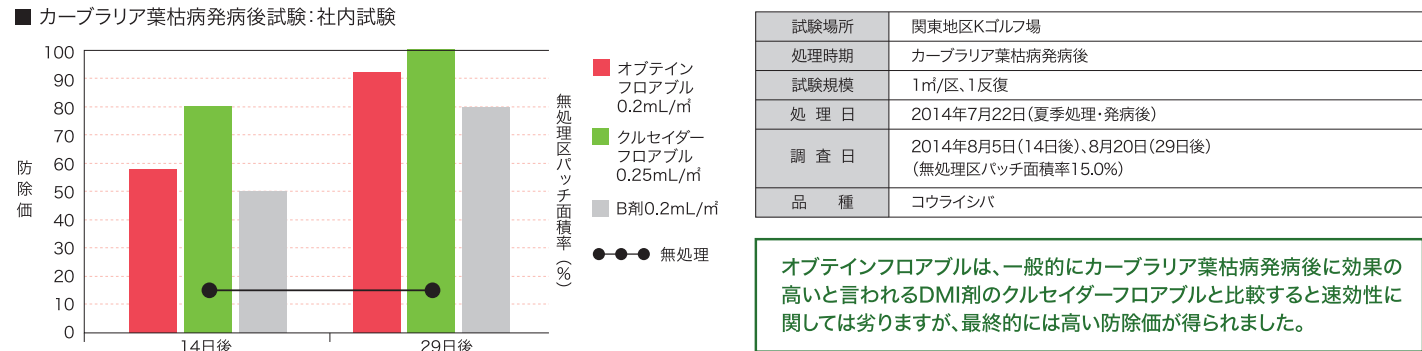
ダラスポット病に対する効果



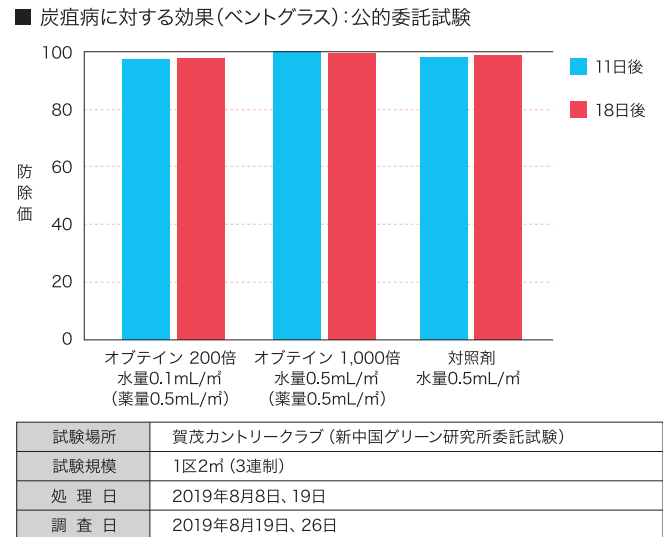
疑似葉腐病（春はげ症）に対する効果



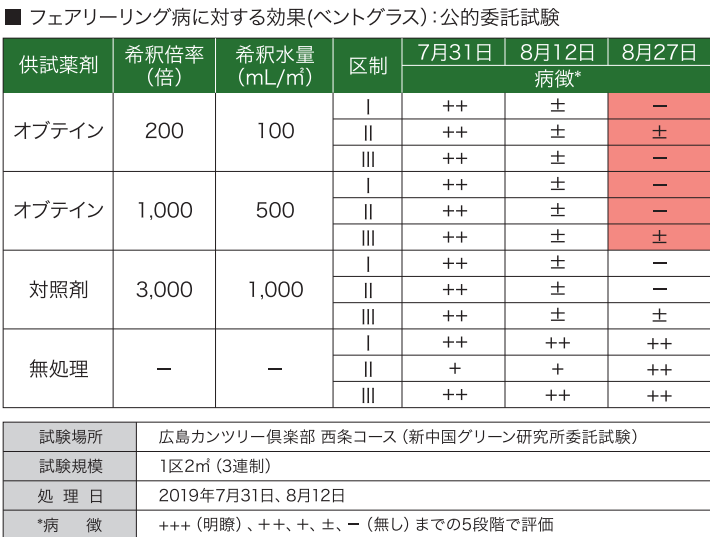
カーブラリア葉枯病に対する効果



炭疽病に対する効果



フェアリーリング病に対する効果





オブテイン®
フロアブル

殺菌剤
芝用

農林水産省登録
第23367号

適用と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
日本芝	葉腐病 (ラージパッチ) 疑似葉腐病 (春はげ症) 疑似葉腐病 (象の足跡) ダラースポット病	666倍～ 1,000倍	0.2L/㎡	発病前～ 発病初期	2回以内	散布
	カーブラリア葉枯病	1,000倍				
	フェアリーリング病	666倍				
西洋芝 (ベントグラス)	炭疽病	200倍	0.1L/㎡		4回以内	
	ダラースポット病	400倍	0.2L/㎡			
	フェアリーリング病	1,000倍	0.5L/㎡			
西洋芝 (ライグラス) 西洋芝 (バーミューダグラス)	ダラースポット病	200倍	0.1L/㎡			
		400倍	0.2L/㎡			
		1,000倍	0.5L/㎡			

製品情報

種類名	ベンフルフェン水和剤	有効成分	ベンフルフェン 22.7%
製品名	オブテインフロアブル	性状	類白色水和性粘稠懸濁液体
荷姿	500mL×10本	毒性	普通物*

*毒性とは「毒物および劇物取締法」に基づく毒物・劇物に該当しないものを指している通称

効果・薬害等の注意事項

- 使用前に容器をよく振ってください（分離）。
- ゴルフ場のパッティンググリーンで使用する場合、一年生のブルーグラス類に対しては薬害を生じるおそれがあるため十分に注意してください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守ってください。
特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

安全使用上の注意事項

- 桑葉にかからないようにしてください（蚕毒）。
- 誤飲に注意してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 公園などで使用する場合、散布区域に縄囲いや立て札をたて、散布中および散布後（最小限その当日）に関係者以外は立ち入らせないでください。小児、人畜等に留意してください。

貯蔵上の注意事項

- 密栓し、直射日光をさけ、食品と区別して冷涼な所で保管してください。

水産動植物の被害防止等に関する注意事項

河川、養殖池等に飛散、流入しないように注意してください（魚類）。散布機具・容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器などは水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届くところには置かないでください。



Bayer

バイエル クロップサイエンス株式会社
エンバイロサイエンス事業部

〒100-8262 東京都千代田区丸の内1-6-5

【お客様相談室】 ☎ 0120-575-078 FAX : 03-3218-3068

受付時間 平日 9:00-12:00 / 13:00-17:00

ホームページ

www.environmentalscience.bayer.jp

お問い合わせ先